

未来へとつながる直方サイクリングロード。

直方の地で「モノ売り」ではないと言う店主が売っているものとは...

市民の方に地場産業を知ってもらおうと北九州市立大学の学生が市内企業を取材しました。
今回は、自転車の販売・修理を営んでいるジャイアントストア直方を紹介します。



自転車の魅力と奥深さを体験する学生たち



店長

藺田 裕之さん

スタッフ

藺田 さゆりさん

インタビュー

藤田 真優さん
(3年生)

トップインタビュー

Q1 事業内容について教えてください。

自転車メーカーGIANT、Liv（GIANTの女性向けブランド）の製品と自転車関連商品の販売・メンテナンスを行っています。私たちは経営方針として「コト売り」を掲げています。ただ「自転車（モノ）を売る」だけではなく、自転車の乗り方やメンテナンスの相談対応、お客様と自転車イベントを開催するなど、お客様に様々な体験をしていただき、自転車に乗ることの楽しさを感じてもらうことを心掛けています。



トップインタビュー

Q2 ジャイアントストア直方をオープンした経緯を教えてください。

大学卒業後、自転車店経営を学ぶために静岡の著名な自転車ショップ（当時、県内売り上げ1位）で2年間、住み込みで働きました。その時、ジャイアントの現営業課長と知り合ったのです。直方に帰郷後、祖父から「サイクルショップそのだ」を継承。お店の経営をしながら海の中道、市内でのレースの主催など、様々なイベント活動を行っていました。

それを知った前述の課長に「ジャイアントストアの店長をやらないか?」と声を掛けられました。当時、継いだお店は83年の歴史があったため非常に葛藤しました。しかし、立地条件による顧客集客の限界を感じていたこともあり、「ジャイアントストア直方」の店長になることを決断。平成28年にオープンしました。

Q3 今後、どのようなお店にしていきたいですか。

直方には飯塚市からつながるサイクリングロードがあり、今年度には芦屋町までつながる予定です。この道は自動車が入って来られないため、思いっきり走ることができます。これは直方市の財産だと思っています。このサイクリングロードを地元の方がもっと活用することで、健康増進やコミュニケーションの活性化につながります。今後も自転車イベントの企画に力を入れ、直方に自転車文化を根付かせることができるお店にしたいです。



社員に直撃 仕事への想いをお聞きしました。



健康管理目的で、初めてロードバイクを買ったのが当店でした。前職は全く違う仕事をしていましたが、自転車に乗るのが楽しくなり、自転車の整備の仕事をやりたいという気持ちになっていったのです。そんな時に当店でスタッフの募集があり、昨年8月から働き始めました。

店長夫妻はとてもやさしく、アットホームなお店でとても働きやすいです。私の担当業務は、接客販売と自転車の整備、SNSやブログによる情報発信、またイベントの企画立案です。みんなで「スイーツを食べに行くツアー」や「福智山の坂を登るツアー」など、初心者でも気軽に参加できるものから本格的なものまで様々な自転車イベントを行っています。

今後の目標は、自転車の整備技術の向上です。整備は命に関わる重要なことなので、しっかりと自転車を調整できる技術を習得したいです。



学生レポート 取材を終えて

単にジャイアントのネームバリューだけでなく、菌田店長の人柄が多くのお客様を引き付けているのだと思いました。(福川)

大和さんが企画したイベントにより、お客様とのコミュニティを形成して、それが集客につながっていると思いました。また、初めてロードバイクに試乗させていただきましたが、そのスピードや軽さにとても感動しました。(藤田)

自転車を楽しんでもらうために、イベント開催や様々な相談対応などのサービスが充実しているので、お客様の定着率が高いのだと思いました。菌田店長の人柄の良さも相まって、本当に素晴らしいお店だと思います。(和家)

問い合わせ

インタビュー先の連絡先

- 事業者名…ジャイアントストア直方
- 所在地…須崎町6-20
- 電話…22-3428 ●FAX…25-7575
- メールアドレス…nogata@giant-store.jp
- ホームページ…<https://www.giant-store.jp/nogata/>



記事についての連絡先

- 問い合わせ…商工観光課 工業振興係
- TEL…29-3155 ●FAX…29-3156
- メールアドレス…n-kogyo@city.nogata.fukuoka.jp

ジャイアントストア直方は
 のおがた
 わくわく 2019 の参加事業所です。
 詳しくは

